



# 笑う門には福来る

学校の教育目標  
 ○よく考える子  
 ○心豊かな子  
 ○たくましい子

## 1,はじめに

今日で1学期が終了です。9日間の秋休みに入ります。コロナ禍ではありますが、那覇は久しぶりに大綱引きもありお祭りムードになります。どうぞ感染予防に気をつけて秋休みをお楽しみ下さい。さて私にとって久しぶりの那覇での勤務となった半年間でした。コロナ禍でPTAの活動も全面解禁とはいきませんでした。保護者の方のご理解をいただき学校経営を行うことができました。ありがとうございました。離島での勤務とは違い保護者の方と直接話をする機会も少ないと感じ、学校だよりの発行を月2～3回に増やしました。これからもよろしくお祈りいたします。

## 2,「第17回やる気・元気 旗頭フェスタ in なは」「10/2(日)」

3年ぶりに旗頭フェスタが復活しました。那覇市36小学校のうち17校の参加でした。コロナ禍の影響もあるでしょうが



行事の見直しなども影響しているのではないのでしょうか。指導者の波平さんが「みんな本番に強いね」というように練習よりもきちとあげられていたようです。この調子で運動会の「小禄っ子祭り」でも楽しませてほしいものです。練習から本番とお世話になった方々ありがとうございました。

## 4,学校経営に関する評価（児童・保護者6月実施アンケート）の結果

小禄小学校の学校経営に関する児童・保護者のアンケート調査の結果です。比較的高評価ですが、コロナ禍で人との交流が減って、周囲に対する思いやりの点で、評価が低く回答している児童が多かったようです。

### めざす児童像に関する評価

児童質問紙調査より（達成目標数値 80% = 3.2以上）

学校目標	評価内容	平均	課題学年
よく考える子	課題に向けて自分で考え自分から取り組むことのできる子	3.3	6年 2.9
心豊かな子	人が困っている時は進んで助ける	2.5	2年 2.7, 3年 2.4, 4年 2.4, 5年 2.5, 6年 1.8
	いじめはどんな理由があってもいけない	3.7	なし
学校目標	評価内容 <th>平均</th> <th>課題学年</th>	平均	課題学年
たくましい子	自分のよいところに気づく	3.4	なし
	物事を最後までやり遂げて嬉しい経験	3.6	なし

本校児童は、学習においては主体的に取り組んでいる自己肯定感も高い傾向にある。いじめはいけないことであるという認識はあるが、周りの人が困っている時進んで声をかけたり、寄り添うことに課題がある原因としては、コロナ禍における、集団での活動等が抑制されていることも関係しているのではないかと考えられる。対策としては、集団での関わりを徐々に戻したり、教師が授業や生活の中で、課題を意識した声かけをしたり、校長として全児童に対して、課題を意識させることが必要と考える

### めざす教師像に関する評価

児童質問紙調査より（達成目標数値 80% = 3.2以上）

具体像	評価内容	平均	課題学年
児童の立場になって考える	子どものよいところを認め価値づける	3.5	なし
	子どもの課題に寄り添う	3.6	なし

保護者評価より（達成目標数値 80% = 4.0以上）

具体像	評価内容	平均
児童の立場になって考える	子どものよいところを認め価値づける	4.3
	子どもの課題に寄り添う	4.2

本校教師は、日々子どもに寄り添い、子どもの立場にたった指導が実施できており、児童や保護者の評価が高い

### めざす学校像に関する評価

児童質問紙調査より（達成目標数値 80% = 3.2以上）

具体像	評価内容	平均	課題学年
児童が明日を楽しみにできる	子どもが学校は楽しいと実感する	3.5	なし

保護者評価より（達成目標数値 80% = 4.0以上）

具体像	評価内容	平均
保護者が安心して預けられる	いじめや暴力のない学校づくり	4.0
	児童の安全確保に努めている	4.4
	環境美化に努めている	4.3

本校は、子どもにとって楽しいと思う学校作りができている。また、保護者にとっても安心して通わせる学校作りができている